

# 麗和 サッカークラブニュース

Vol. 34

平成 24 年 9 月 18 日発行 発行人 麗和サッカークラブ会長 星野 隆之

## 「第12回 浦和四校サッカー部OB交流戦」

- 1 期 日 平成 24 年 10 月 28 日 (日)
- 2 会 場 さいたま市立浦和南高等学校
- 3 集 合 8 時 00 分
- 4 開会式 8 時 20 分
- 5 試合開始 8 時 45 分 0-35 浦高 VS 0-35 浦和西  
9 時 45 分 0-50 浦高 VS 0-50 浦和西  
以後 勝敗によって決定
- 6 懇 親 会 同校内食堂

※ 0-60 は浦和一女高サッカー部とのエキシビジョンマッチを予定。

※ 0-35 は5連覇がかかっています！ 頑張りましょう！！

### ※ 車での来校禁止！！

南校のサッカー部以外の部活動が行われています。

荷物搬入車以外の駐車スペースがありません！ ご協力お願いします。

### アクセス

◎JR 京浜東北線 南浦和駅よりバス (イオン北戸田ショッピングセンター行き・戸田車庫行き)

浦和南高校下車 徒歩 2 分

◎JR 埼京線 北戸田駅より徒歩 10 分

◎JR 埼京線 武蔵浦和より徒歩 20 分

## 平成 24 年度通常総会 報告

### 協議事項

- 1 平成 23 年度 事業・決算 =承認=
- 2 平成 24 年度 事業・予算 =承認=
- 3 東北サッカー復興支援金について

○5年間を目安に予算を超えた会費・寄付金収入から、5万円を上限として支援する。金額は役員会に一任する。

=承認=

※今年度から、現役も支援金に協力することになりました。

## 現役情報

サッカー部監督  
松村道彦(高27)

### 1 高校選手権一次予選を終えて

8月下旬 全国高校サッカー選手権県一次予選が行われました。2回戦からの出場で浦高の初戦の相手は所沢西高校。カウンターに勢いのある好チームでした。前半早い時間に先制し、その後もチャンスは何度かありましたが2点目が奪えず1-0のまま終了。ひやりとする場面もあったものの何とかしのぎきりました。3回戦は川越南高、県リーグに属し、一人一人がしっかりとしたチームでした。前半に先制し1-0で前半終了。後半は65分過ぎあたりから相手の気迫と気持ちの入ったプレーにおされ気味となりました。79分までリードしていましたが、完全に押し込まれCKから失点。延長に入り、またもや失点し逆転されました。こちらもシュートチャンスをつくりましたが得点できず無念の敗退、3年生最後の大会が夏で終わりとなりました。後述する南部1部リーグではほとんどの試合で主導権を握ることができたものの、拮抗した相手との試合では余裕がなくなり、局面での一人一人のひ弱さがありました。センスが良く、ボールのよく動くサッカーを見せてくれた3年生を次のステージに導ききれなかったことは、監督である私の不徳のいたすところであり、反省点を踏まえ新チームを鍛える所存です。

### 2 大会結果

- ・高校総体県予選 1回戦 対武蔵越生高 2○0  
2回戦 対桶川高 0●2
- ・高校選手権一次予選 2回戦 対所沢西高 1○0  
3回戦 対川越南高 1●2 (延長)

・高円宮杯U18 リーグ2012 南部支部1部リーグ(8チーム総当り2回戦制)・・・抜粋

	浦和	浦和学院	県陽	国際学院	川口総合	蕨	川口	大宮	勝	分	負	勝点	得点	失点	差	順位
浦和		2○1 4○1	0△0 4○2	1●2 1○0	6○2 7○0	2○0 5○0	1○0 2○1	5○0 1○0	12	1	1	37	41	9	32	1

**南部支部1部リーグで1位となったため、来年度県リーグ2部に昇格が決定いたしました。**

現在2年生43名、1年生43名、計86名で11月の新人戦南部支部大会に向けてトレーニングを開始しております。お時間がありましたらご指導よろしくお願いたします。

## 新主将となって

サッカー部主将 脇岡 佑

新チームのキャプテンになった、2年の脇岡佑です。僕たちは2年生43名、1年生43名の計86名で活動しています。目標は、1年後に控える選手権でベスト4以上の結果を残すことです。特に2年生は去年、一昨年と十分に予選を勝ち抜ける実力があるのにも関わらず、無念の敗北で涙を流した先輩たちの姿を見て、最後の大会の難しさを間近で体感しました。選手権で目標を果たすためにも、日々の練習に意識を高く持って取り組み、まずは目の前の新人戦という大きな試合を、チーム一丸になって勝ちに行きます。

## 就活体験交流会

昨今の経済状況から、大学生の就職活動が困難を極めています。そこで、下記の要領で上記交流会を計画いたしました。「同じグラウンドでボールを蹴った」若き社会人OBと大学生OBが交流を図ることによって、就職活動の一助になれば幸いです。気楽に、誘い合わせて多数ご参加ください。

- 1 期 日 平成 24 年 10 月 6 日（土） 午後 4 時～6 時
- 2 場 所 麗和会館 2F 会議室
- 3 講 師 佐野 悠太氏（55 回卒 JAC リクルートメント）  
豊田 匡孝氏（56 回卒 ミズノ）  
田中 洋平氏（58 回卒 千代田化工建設）

## 会費納入について

現役の為、OB 会活動の為に協力いただき深く感謝申し上げます。8 月末迄の納入状況は別表の通りです。このペースですと、サッカー復興支援金どころか、現役支援費まで削らざるを得ません。しかし、前々から「郵便振り込みのみでは郵便局に行く時間がなかなか取れない。」「銀行振り込みも出来るようにならないか」との声を頂いておりましたので、「会則運営基準 5 の（2）納入方法」に準じて、当面下記の口座（犬飼基昭氏日本サッカー協会会長就任祝賀会時に開設）にもお振り込み出来るようにいたしました。よろしくご活用下さい。

城北信用金庫 北浦和支店 店番（022）（普通）5057418

麗和サッカークラブ 会長 星野隆之（ほしの たかゆき）

- \* 振り込み手数料は ご負担下さい。
- \* インターネットからの振込みも可能です。

転居等で住所が分からなくなった会員が増えております。同期の方たちで、お分かりになる方は下記の担当者にメールまたはFAXにてお知らせください。また、ご自身の転居の際も当会へのご通知、お願い申し上げます。

名簿担当 宗久 信男  
FAX 048-875-8075  
メール

OB 会長 星野 隆之  
メール

## 訃 報

生涯現役だった原田 宏氏（中 39 回卒）、当クラブ副会長の持田 正義氏（高 16 回卒）が相次いでご逝去されました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

### 故原田先輩を偲ぶ

会長 星野隆之

私が原田先輩に直接言葉を頂いたのは「埼玉サッカー100年記念式典」でした。その後、「日本スポーツグランプリ」「日本サッカー協会 90 周年記念表彰」「埼玉県サッカー協会功労賞」と立て続けに表彰を受けられ、お祝いの電話を差し上げると、はっきりした口調でお話をされていたのに、と驚きを隠せません。

穏やかで、優しさやユーモアのあった先輩は「好々爺」と呼ぶにふさわしい方だったと思います。「日本スポーツグランプリ」を受賞された時に「現役にお話を是非！、お迎えに行きますから」とお願いしたところ、「いやいや、私は皆さんのおかげでサッカーが出来るんです。現役の皆さんには何もしてあげていないのです。皆さんによろしくお伝えください。」と、固辞されてしまいました。「埼玉県サッカー協会功労賞受賞式」では「80 と 13 歳になりました。」とスピーチされて、固かった雰囲気が一気に穏やかな空気に包まれた事が昨日のように思い出されます。生涯現役でプレーされた原田先輩、シニアプレーヤーとして数々の表彰を受けて浦中、浦高サッカー部の名を全国に知らしめてくれた原田先輩、心からご冥福をお祈りします。

### 故持田正義氏を偲んで

幹事長 宗久信男

当会副会長 持田正義氏が 8 月 14 日に急逝されました（享年 67 歳）。自宅での突然死でした。先輩は 10 年以上に亘り当会役員を務められ、特に 4 校交流会の担当役員として夜の北浦和の人脈を生かしご尽力いただきました。持田先輩は、あの“遠き灯”の作曲をされたというサッカー部 OB としてはユニークな一面をお持ちの方でサッカーボールにはなじまない風貌でありながら、各種行事にはほぼ 100%参加され情熱を持って運営に当たられていました。これはあくまでも私の私見ですが、先輩はある意味サッカーはさほど好きではなかったのかもしれませんが、ただ、浦高サッカー部と浦高を本当に好きだったのだろうと思います。いつでも OB 会と現役部員のベストを考え、役員会の時にいつも冷静に発言されたいた事を思い出し、こんなに早いお別れが本当に残念でなりません。謹んでご冥福をお祈りいたします。合掌